

林業普及現地情報
2009-2号（通算51号）
平成21年4月30日
大船渡地方振興局農林部
記述者 大橋 一雄

三陸木材が「スギ大断面集成材のJAS」を取得しました！

三陸木材高次加工協同組合（以下「三陸木材」）は、中川理事長のリーダーシップの下、種々の改善に向けた取組みを行っています。

その中で、質の高い製品のラインナップを拡充するため、従来から取得していた小断面、中断面のJASに加え、「スギ大断面集成材のJAS」取得に、平成21年1月から取組んできました。

JAS取得には、財団法人 日本合板検査会による厳しい審査（種々の性能試験、工場審査、書類審査等）に合格する必要があるため、品質向上への取組みを強化するため、振興局では、林業技術センターと協力し、乾燥やラミナ調整などの技術面に関して、集中的に支援を行ってきました。

また、三陸木材では中川理事長を先頭に全職員が、JAS取得に向け、一致団結して品質向上に取り組んだ結果、平成21年4月16日、財団法人 日本合板検査会から、大断面集成材のJAS認定工場として

認められました。

既にスギ大断面集成材の販路は確保されており、今後、安定的に質の高い製品を製造・販売することで、県産材の利用拡大に貢献することを期待しています。

振興局では、一層品質の維持向上に向け、技術面に関する支援を実施していきます。



写真1 スギ大断面集成材



写真2 認定証